

<b>授業科目名</b>	地域母子保健(2300267)		
<b>時間割名</b>	地域母子保健(31208)		
<b>時間割担当</b>	服部律子		
<b>実施期</b>	前期	<b>単位数</b>	1 選択
<b>曜日・時限</b>	水・1		

### 授業の目標・概要

この科目では、地域母子保健の意義や母子保健の動向、母子保健行政について学び、子育て世代包括支援において助産師が果たす役割について考えます。また、地域母子保健活動の一つである新生児訪問の方法についても学修します。

### 学習の到達目標

1. 地域母子保健活動の目標を説明できる。
2. 諸外国と比較しながら、わが国の母子保健の現状と課題を明らかにできる。
3. わが国の母子保健制度を説明できる。
4. 子育て世代包括支援において助産師が果たす役割について自分の意見を述べることができる。
5. 新生児訪問の方法を理解できる。

### 授業方法・形式

講義・グループワーク

### 授業計画

- 第1回 わが国の地域母子保健の意義  
地域とは、地域母子保健活動の目標
- 第2回 母子保健の現状と動向  
母子保健の指標、母子保健統計の分析、諸外国との比較
- 第3回 わが国の母子保健の課題  
人口構造、育児環境、医療環境
- 第4回 わが国の母子保健制度  
母子保健関係法規、国・都道府県・市町村の役割、母子保健制度
- 第5回 わが国の母子保健施策  
健やか親子21、少子化対策、次世代育支援
- 第6回 助産師が行う地域母子保健活動  
地域母子保健活動の展開、他職種・他機関との連携
- 第7回 地域母子保健活動の展開  
母子保健活動の場、訪問指導
- 第8回 新生児訪問指導の理論と実際  
目的、対象、展開

### 成績評価の基準

筆記試験60%、課題40%

### 準備学習・復習及び授業時間外の課題

事前に提示された事前学習を行うとともに、既習の公衆衛生や社会保障に関する既習科目の復習をして授業に臨んでください。

### 履修上のアドバイス及び留意点

地域においてどのような助産師活動が行われているのか、各自の居住地域での実際とも関連付けながら、積極的に受講するようにしましょう。インターネットや各種報告書などから、母子保健に関する情報を積極的に集め、授業時間内でのワークに活用すると良いでしょう。

### 教材・教科書

我部山キヨ子編、助産学講座9 地域母子保健・国際母子保健、医学書院

### 参考書

適宜、紹介する。